

事務事業名	訪問理美容サービス事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠			
政策名	総合計画体系	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課	福祉 係(グループ)		
施策名		課長名	江口久子	担当者名	西田昌樹 (内558)		
基本事業名		予算科目	会計	款	項	目	事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり		<input type="checkbox"/> 男女共同参画	<input type="checkbox"/> 食のまちづくり	環境	次世代	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 12 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )		

事業概要 穿室町に在住する、理美容店に自らが出向くことができない高齢者及び障害者の方が自宅で理美容を受ける場合に、その出張料を町が負担する。	全体計画	(単位:千円)
	事業費	特定財源
		一般財源
		その他
	事業費計 (A)	
	人件費	正規職員従事人数
	人件費計 (B)	
	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 事業の周知をし、利用希望者から申請を受け、審査決定し、決定者には利用券を送付する。訪問理美容を実施した協力店が出張料を町に請求し、町が支払う。道補助事業のため道に対して補助申請を行なう。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
17年度計画 平成16年度と同様であるが、道補助金が廃止されたため道に対する補助申請は行なわない。	ア 利用回数 回
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 高齢または障害により理美容店に自ら出向くことができない町民	イ ウ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 理美容を受け容姿を整えることにより、人との交流の積極性の表れや、衛生的になることで生活の質が向上し、介護する側される側の在宅満足度を上げる。	ア 対象者数 人
結果(どんな結果に結び付けるのか) 自立への意識の高揚。	イ ウ 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない
	ア 満足していると答えた家族/対象者 %
	イ ウ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
	ア 自立意識が高まったと感じる家族/対象者 %
	イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	事業費	千円	9	4	7				
	特定財源	千円	3	1	2	8			
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計 (A)	千円	12	5	9	8	0	0	0
	人件費	人	1	1	1	1			
正規職員従事人数	年間			0.0061					
人件費計 (B)	千円	0	0	56	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	12	5	65	8	0	0	0	
活動指標	ア 回	12	5	7					
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 人								
	イ								
	ウ								
成果指標	ア %								
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア %								
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 寝たきりなどの理由により理美容店に出向くことができない方が、自宅で理美容を受け衛生を保つことを目的に実施。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 特に変化なし。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 [問題解決策]	3 改革・改善方向の部へ
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない [理由]	
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない [全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由]	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 [問題解決策]	3 改革・改善方向の部へ
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 不可能 [理由]	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] <input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  無料出張している理美容店があるため事業廃止が妥当。	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？  特になし。																							